

主要施策名:(4)商業の振興

事務事業本数:5

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業コード	事務事業	所管課
④活力とにぎわいのある産業のまちづくり	(4)商業の振興		440-1	商工会館管理運営事業	商工政策課
		(1)商店街・商業者の支援	441-1	商工団体振興事業	商工政策課
		(2)商業活性化の推進	442-1	中心市街地活性化事業	商工政策課
		(3)消費者の保護の強化	443-1	有明食品衛生協会補助金事業	環境整備課
			443-2	消費生活センター事業	くらしサポート課

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	商工会館管理運営事業		所管課 【2】	商工政策課
			評価者(担当者)	津川 隆一
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)商業の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市物産観光展示場条例、玉名商工会館管理規約 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 7 項 1 目 1 細目 2			

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	玉名商工会館は、玉名市と玉名商工会議所との区分所有であり、玉名市は1階、2階、及び5階の物産管理展示場を所有しているため、施設の管理運営を行う必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	物産観光展示場利用者、玉名商工会議所
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	施設を適切に管理運営し地域産業の発展及び観光の振興を図る。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input checked="" type="checkbox"/> その他【 負担金 】		
事務事業の具体的内容 【14】	・玉名商工会館の維持管理の費用として、玉名商工会議所からの請求により、玉名商工会館管理費負担金として支出し、施設の適正な維持管理を行う。 ・物産観光展示場の貸出し業務を行う。		事務事業を構成する細事業 【15】 ① 商工会館管理事業 ② 商工会館運営事業 ③ ④ ⑤

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	2,778	6,335	2,582	2,508	0
		【16】 小計	2,778	6,335	2,582	2,508	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.22	0.27	0.30	0.30	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計		1,267	1,585	1,761	1,761		
合計		4,045	7,920	4,343	4,269		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 商工会館管理事業	玉名商工会議所に負担金を支出し施設の維持管理を行う。	開館日数(毎月20日、12/29～1/3休館)	日	348	347	348	348
② 商工会館運営事業	物産観光展示場の貸出を行う。	貸出件数	件	75	82	120	50
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 施設利用者数	物産観光展示場延べ利用者数	人	1600	1600	1600	800
			1479	1531	1676	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	施設の利用が困難になり地域産業の発展や観光の振興に支障をきたす。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	設置条例に合致しない団体へ貸し出しを行っているため、休止、廃止の方向で進めている。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	目的外利用が多く設置条例に準じていないことから、物産観光展示場機能については、休止、廃止の方向で進める。また併せて、現在、利用者へ方向性について周知する。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	目的外利用者については他の施設への利用を促している。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	平成28年度は熊本地震発生に伴い、空調の故障や建物への亀裂等が発生し、改修が行われた。改修費については経年劣化に伴い、さらなる維持費の増大が懸念される。「玉名市物産観光展示場」については、実情に基づき条例の見直しも含め適切な管理が必要である。	評価責任者 上野 伸一
------------------	---	----------------

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	商工団体振興事業		所管課【2】	商工政策課
			評価者(担当者)	小畠栄作・平野由美子
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)商業の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)商店街・商業者の支援		
	<input checked="" type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市補助金等交付規則、玉名市商店街イベント事業助成金交付要綱 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 7 項 1 目 2 細目 1			

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	今日の不安定な社会情勢の中で、厳しい経営状況下にある市内商工業者の経営の安定と、低迷する地元商店街の活力を取り戻すことが求められている。
対象(誰、何に対して) 【9】	市内商工業者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市内商工業者の経営の安定と、イベント等を通じた市内商店街の活性化を図る。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	・玉名商工会議所に補助金を交付し、経営改善普及事業を推進するなど、市内商工業の振興に向け連携する。 ・玉名市商工会に補助金を交付し、経営改善普及事業や地域活性化事業を推進するなど、市内商工業の振興に向け連携する。 ・玉名市商店会連盟に補助金を交付し、事業を推進する。 ・商店街のイベント事業に助成金を交付し、支援する。 ・玉名納涼花火大会に補助金を交付し、事業を支援する。	⇒	事務事業を構成する細事業【15】 ① 商工会議所連携事業 ② 商工会連携事業 ③ 商店会連盟支援事業 ④ 商店街イベント支援事業 ⑤ 玉名納涼花火大会支援事業

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	100 %	0	66,000	0	0
		県支出金	%	0	0	0	0
		起債	%	0	0	0	0
		受益者負担		0	0	0	0
		その他		0	0	0	0
		一般財源		37,621	26,365	28,028	27,202
		【16】 小 計	37,621	92,365	28,028	27,202	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数		0.46	0.45	0.35	0.35
		職員の年間平均給与(千円)		5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小 計			2,650	2,642	2,055	2,055	
合 計			40,271	95,007	30,083	29,257	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 商工会議所連携事業	経営改善普及事業に対し補助金を交付する。	相談・指導回数	回	1553	1333	1466	1400
② 商工会連携事業	経営改善普及事業に対し補助金を交付する。	相談・指導回数	回	893	811	945	900
③ 商店会連盟支援事業	事業に対し補助金を交付する。	会議開催回数	回	8	5	4	4
④ 商店街イベント支援事業	イベント事業に対し助成金を交付する。	イベント開催回数	回	3	3	1	3
⑤ 玉名納涼花火大会支援事業	事業に対し補助金を交付する。	開催回数	回	1	1	1	1

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 商工会議所及び商工会会員数	会員事業所数 (商工会議所1,041+商工会373)	事業所	1400	1400	1400	1400
			1440	1425	1414	
2 花火大会来客数	実行委員会発表来客数	人	90000	90000	90000	90000
			80000	90000	90000	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	支援の停止により街の活力や賑わいが喪失するおそれがある。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	地域商店会において玉名市商工業振興基本条例の周知を図り、地域住民や商店会等の役割を明確化することで、さらなる会員確保に努める。
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	<p>人口減少、少子高齢化、後継者不足等の各諸問題への対応や今後さらなる経済の活性化に取り組む必要があることから、昨年度策定した「玉名市商工業振興基本条例」の周知徹底に努め、地域コミュニティ機能を担う商店街の活性化を図る。</p> <p>また、商工会議所、商工会、地域商店会等の関係団体で組織する「玉名市商工振興連絡会議」を定期的実施することで、市内の経済情勢を踏まえた今後の地域コミュニティ機能の形成を促す取り組みの検討を図る。</p>
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	<p>玉名市商工振興連絡会議の中で地域コミュニティが希薄化する背景には、商店会の会員数の減少による事業の縮小が考えられると結論付け、商店会、商工団体、行政や住民役割を明確化し商工業の基盤の強化及び持続的な発展につなげるための条例として「玉名市商工業振興基本条例」を策定した。</p>

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	<p>経営改善普及事業推進のために玉名商工会議所、玉名市商工会等への補助は引き続き必要である。また、地域コミュニティ機能を担う各地区の商店街の活性化のために昨年度策定した「玉名市商工業振興基本条例」に基づき市の責務を全うする必要がある。</p>	評価責任者 <b>上野 伸一</b>
------------------	--	-----------------------



《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 中心市街地活性化事業	中心市街地活性化のための会議等	会議開催回数	回	4	4	4	4
② 高瀬蔵連携事業	高瀬蔵の自主事業の広報	情報提供件数	件	12	12	12	12
③ 商店街空き店舗対策事業	空き地空き店舗の利活用に対し、補助金を交付することにより支援する。	補助金交付件数	件	0	1	4	3
④ 商店街共同施設整備補助事業	商店街が共同施設を設置することを奨励し、もって本市商業振興の発展と消費者の利便を図る。	補助金交付件数	件	0	4	0	2
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 新規出店数	中心市街地に新規出店した商店数	店	6	6	10	5
			5	8	4	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	中心市街地の活性化が停滞するおそれがある。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定)	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	熊本地震の発生に伴い来訪者が減少したことから、新規に出店される事業所が少なかった。引き続き創業セミナー等を開催するとともに、広く玉名市空き地空き店舗対策事業補助金を活用するよう広報等で周知を図る。
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input checked="" type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	中心市街地の区域において、魅力ある商店街づくりや商店街の活性化を図るため、商店街を対象とした「玉名市商店街空き地空き店舗対策事業補助金」を周知するとともに、創業希望者へデータベース化した空き店舗情報を提供し、市内空き店舗への誘致を図る。 また、中心市街地活性化基本計画については、外部評価委員会の意見を踏まえ、引き続き関係各課並びに団体と協議を進めていく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	市内における空店舗の実態を把握するため、主に中心市街地内で「玉名市空店舗実態調査」を実施した。調査結果については今後、創業を志す方へ空店舗の情報を提供するとともに、併せて今後の商店街活性化施策の基礎資料とする。また、中心市街地活性化基本計画については、現行の制度では商工振興に加え住宅や交通、医療等を含めた都市計画の中で検討しなければならないため、引き続き関係課と検討を進めることとした。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	中心市街地活性化については、狭義の意味での商店街の活性化に留まることなく、広義の意味で街全体の活性化のために市の関係部署で横断的に取り組む必要がある。	評価責任者 <b>上野 伸一</b>
-------------------	---	-----------------------

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	有明食品衛生協会補助金事業		所管課【2】	環境整備課
			評価者(担当者)	塚本昭広
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	④活力とにぎわいのある産業のまちづくり		
	主要施策(節)	(4)商業の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(3)消費者の保護の強化		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市補助金等交付規則、食品衛生法 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 4 項 1 目 1 細目 5			

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	人間にとって食べることは大切なことであるが、最近食中毒などで死亡したり、病院に搬送されたりという事故が頻繁に起こっており、食の安全について見直す必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	有明食品衛生協会
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	食品衛生協会の活動に対し補助をすることで、食品衛生指導員、巡回指導等の事業の推進により、食中毒等の事故防止や自主管理体制の強化を図り、食品の安全確保及び公衆衛生の向上と健康で明るいまちづくりを推進する。

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	有明食品衛生協会の食品衛生講習会や食中毒を防止するための巡回指導などの活動に対し、補助金を交付する。	事務事業を構成する細事業【15】	
		① 有明食品衛生協会補助金事業	②
		③	
		④	
		⑤	

## 《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	
		受益者負担	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	500	500	500	500	
	【16】 小計	500	500	500	500	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.01	0.01	0.01	0.01	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計	58	59	59	59			
合計		558	559	559	559		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 有明食品衛生協会補助金事業	巡回指導等を行う協会に対し補助金を交付する。	巡回指導日数	日	72	60	60	60
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 市内飲食店等食中毒発生件数	市内飲食店等で食中毒が発生した件数	件	0	0	0	0
			0	0	0	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	有明食品衛生協会の活動に支障をきたし、市内飲食店等での食中毒発生が懸念される。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	住民の食に対する安心・安全のために活動している協会にに対する補助金であり継続していく必要がある。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	特になし。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	市民の食に対する安心・安全を守ることが市の責務であるため有明食品衛生協会の活動に対する補助金事業は継続する必要がある。	評価責任者 村崎 信介
------------------	---	----------------



《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 消費生活相談事業	消費者トラブルの相談を受けて、問題解決に向けて支援をする。	相談窓口開設日数	日	244	244	243	244
② 多重債務相談事業	多重債務や困難な相談を受けて、法律相談に繋いだり、生活再建の支援をする。	相談窓口開設日数	日	244	244	243	244
③ 消費者教育・啓発事業	消費者被害を未然に防ぐ為に啓発活動をする。	啓発活動日数	回	8	2	3	5
④ 生活安心ネットワーク委員会設置事業	生活困窮者等の生活再建へ向けての行政のサポート体制を確立するための研修会を実施する。	ネットワーク委員会開催日数	回	5	5	4	5
⑤ PIO-NET入力事業	PIO-NETに相談内容を入力する。	入力件数	件	497	448	388	388

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 消費生活相談件数	消費者相談の相談件数	件	300 357	300 352	300 315	300
2 多重債務相談件数	多重債務相談の相談件数	件	30 45	30 62	30 38	30

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	消費者トラブルや多重債務を抱えた市民の身近な相談の場が失われる。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	現在、消費生活センターは、消費者トラブルや多重債務の相談窓口として十分な機能を果たしている。消費生活環境の多様化・複雑化に伴い、今後も消費者を取り巻く様々な問題に柔軟に対応していく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	生活安心ネットワーク委員会の研修内容については、具体的な困難事例をもとに研修を行い、関係課職員の意見を参考に解決に向け支援を行っている。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	今後も益々市民生活になくてはならない事業である。相談員には高い専門性が求められるため、研修会等への積極的な参加により資質を保っていきたい。	評価責任者 <b>酒井 健三</b>
-------------------	---	-----------------------